

ご卒業おめでとうございます

柏木学園高等学校後援会

3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。柏木での多くの思い出を胸に、新しい世界へ踏み込んでいく皆さんに、心からエールを送りたいと思います。また、保護者の皆さまにおかれましては、本当にお疲れさまでした。子ども達と共に、泣いて、笑って歩んできた日々が既に懐かしく感じられます。

そして、何よりもご指導いただいた先生方に心より感謝申し上げます。

就職、進学とそれぞれ道は違いますが、今まで以上に厳しい環境になることでしょう。しかし、

決して臆することなく、困難に負けることなく、柏木での学生生活を思い出しながら、常に明るく前を向いて進んでほしいと思います。

まもなく新しい年度となりますが、後援会として平成23年度の活動は5月の総会にて総括され終了致します。それまでは、新年度への引継ぎ、新入生・保護者の受け入れ準備と共に、学校と生徒達のサポートをしっかりと行っていく所存ですので、引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

(23年度後援会会長 金 貴浩)

卒業おめでとうございます

柏木実業専門学校教育交流会

1年前、皆さんの先輩方は、卒業式の日にご飯会の会場で震災に遭うという特別な体験をされました。

そして今、柏木実業専門学校を卒業する皆さんは、震災後の混乱した状況の中で戸惑い苦労しながら、それでも負けずに今日まで立派に学問され、こうして卒業に至りました。

卒業後皆さんを迎える社会は、震災の影響だけでなく様々な経済要因が絡み合って、未曾有の経済危機といわれる状況で、非常に厳しい環境だと言わざるを得ません。そこで皆さんは、「辛抱」や「忍

耐」といった経験を積んでいくことになるかもしれません。

しかし、この柏木実業専門学校で学んだ知識をもって、恐れず、ひるまず、前向きにチャレンジしてください。知識と経験は、皆さんをより豊かな人間に育ててくれるはずです。

真の柏木実業専門学校生として大いに活躍し、在校生の憧れとなるような、そんな社会人になることを願ってやみません。

(教育交流会会長 安藤 満)

卒業を迎えて

大和商業高等専修学校PTA

昨年3月11日の卒業式と震災が重なり、誰もが喜びと不安を感じた日となりました。本校では大きな被害を受けることなく今年の卒業式をむかえられることをうれしく思います。

息子の入学とともに、PTAの役員を引き受け、ほかの保護者の方々との交流・研修などいろいろな時間を過ごしてきました。学校行事のお手伝いなどでは、子どもの様子を垣間見ることができました。子どもは何よりも多感で目の行き届かない時期であり、友達づきあい、心身の成長を身近で

見ることができ、とても良かったです。

この3年間は、長いようで短い日々でした。卒業してもOBとして、これからもお手伝いをしていきたいと思います。先生方、3年間の親子共々至らない点が多々あったと思いますが、お世話いただき感謝いたしております。ありがとうございます。

保護者の皆様、今年度もPTA活動にご協力いただきまして、ありがとうございます。今後ともよろしく申し上げます。(PTA副会長 齋藤 裕子)

ご卒園おめでとうございます。

都筑ヶ丘幼稚園父母の会

春の訪れが少しずつ感じられる季節になりました。年長さんは、いよいよ卒園ですね。4月からは、それぞれの小学校で新しい生活が始まります。幼稚園で経験した沢山の思い出を胸に、逞しく成長していってくれるでしょう。

ぶかぶかの制服に身を包み、お母さんから離れられずに泣いていた子も、すっかり立派なお兄さん、お姉さんになりました。これも先生方の温かいご指導のお陰だと思っています。3年間本部役員として園のお手伝いをする中で、沢山の愛情で保育をする先生方の真摯な姿を、幾度となく目にし

きました。卒園時の保護者を代表して、心より御礼を申し上げます。

また、23年度父母の会の活動は、天候に左右され、例年通り行うことのできない行事もありましたが、保護者の皆さまのご協力のお陰で無事終えることができました。本当にありがとうございます。

最後となりますが、この1年間、常に私をサポートしてくれた本部の仲間達、私の些細な言葉にも真剣にこたえて下さった先生方に、心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

(父母の会会長 伊藤 明美)